

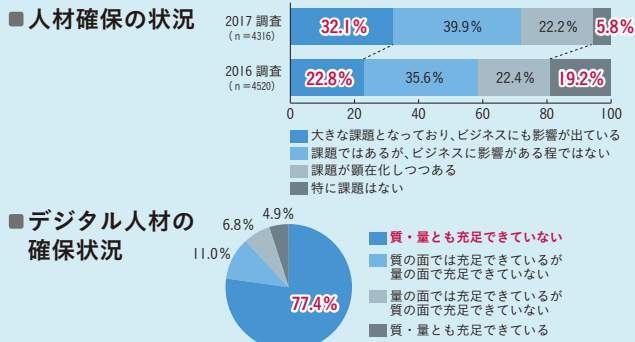
2018年版ものづくり白書のポイント

大規模な環境変化に伴って、全ての経営者が持つべき4つの**危機感**

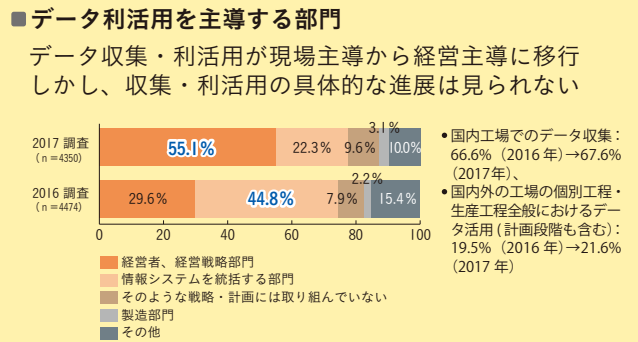
- その1** 人材の**量的不足**に加え**質的な抜本変化**に対応できていないおそれあり!
 <例> 人材スキル変化 デジタル人材不足 システム思考欠如
- その2** 従来「強み」と考えてきたものが、**変革の足かせ**になるおそれあり!
 <例> すり合わせ重視 取引先の意向偏重 品質への過信
- その3** 経済社会のデジタル化等の**大変革期**を経営者が認識できていないおそれあり!
 <例> ITブーム再来との誤解 足元の好調な受注による慢心
- その4** **非連続的な変革**が必要であることを認識できていないおそれあり!
 <例> 自前主義の限界 ボトムアップ経営の限界

直面する2つの主要課題

A 人手不足対応ができているか？ デジタル人材等は確保できているか？



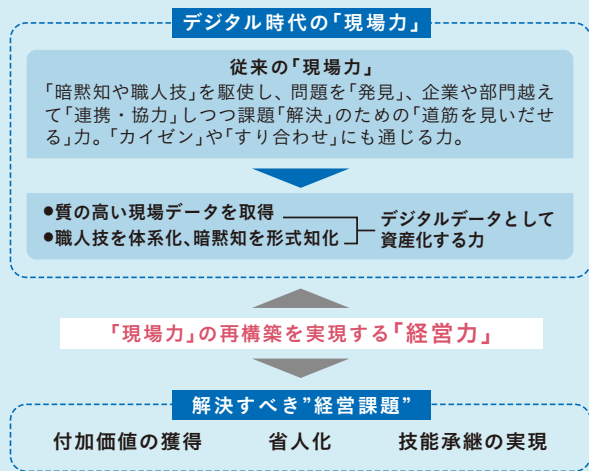
B ものづくりだけで 付加価値を獲得していけるのか？



その対応策がここにある!

「現場力」の再構築と、それを実現する「経営力」

- 大変革の中で、「現場」任せにせず「経営力」を発揮することで、デジタル時代の「現場力」を再構築していく

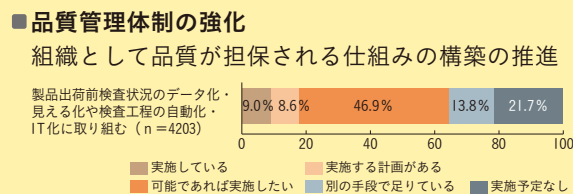


経営主導による対応推進

Connected Industries の推進

- データを介して、機械、技術、人など様々なものがつながることで、新たな付加価値の創出と社会課題の解決を目指す

- 実現に向けた課題
 - ① 協調領域の最大化
 - ② サイバーセキュリティ対策
 - ③ システム思考やビジネス設計力を有する人材育成の充実
 - ④ Connected Industries の地域への波及、担い手の専門人材不足



具体的アクションへ

参考となる先進事例を約150事例掲載

続きは
本文で!

